

独 教 研 第 1 3 号

平成31年1月21日

各 都 道 府 県 知 事 殿

独立行政法人教職員支援機構

理事長 高 岡 信 也

(印影印刷)

平成31年度道德教育指導者養成研修（ブロック別指導者研修）の実施について（依頼）

平素より、教職員支援機構の研修事業に御協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、平成31年度の標記研修につきましては、別添実施要項のとおり実施いたしますので、貴管下の私立学校に御周知いただきますようお願いいたします。

受講者の推薦がある場合は、貴管下の私立学校分を取りまとめの上、[様式1]「推薦名簿」を実施要項に記載の期日までに、電子メールにて、下記宛て御提出ください。実施要項等は、当機構Webページ(<http://www.nits.go.jp/training/002/017.html>)よりダウンロード可能となっております。

なお、本研修の目的は、各学校・地域において、研修内容を踏まえた研修の講師等としての活動や、各学校への指導・助言等を受講者が行うことです。研修の目的を御理解の上、適切な方を御推薦いただくとともに、受講者の成果活用に御配慮いただきますよう、よろしくお願いします。受講者には、研修終了1年後に成果活用状況について調査いたします。

(問合せ先)

独立行政法人教職員支援機構 つくば中央研修センター

研修事業課研修プロデュース室（小林、宮内、小野）

TEL:029-879-6972、6642 FAX:029-879-6645

e-mail: produce@ml.nits.go.jp

岩手県

31.1.28

法学第

号

平成31年度道德教育指導者養成研修（ブロック別指導者研修）

実施要項

1 目的

道德教育を担当する指導主事等に対し、校長のリーダーシップの下、学校の教育活動全体を通じて行う道德教育や道德教育推進教師を中心とした全教師による協力体制の充実と道德教育の展開、実践活動や豊かな体験活動の充実、「特別の教科 道德」の指導と評価等について、必要な知識等を習得させ、各地域における本研修の内容を踏まえた研修のマネジメントを推進する指導者の養成を図る。

2 主催 独立行政法人教職員支援機構、実施府県教育委員会

3 共催 文部科学省

4 期間等

ブロック名	実施府県教育委員会	実施期間	会 場	都道府県
北海道・東北ブロック	秋田県教育委員会	平成31年 8月19日(月) ～21日(水)	パーティーギャラリーイヤタカ 〒010-0001 秋田市中通6丁目1-13	北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東・甲信越ブロック	群馬県教育委員会	平成31年 8月5日(月) ～7日(水)	前橋テルサ 〒371-0022 前橋市千代田町2丁目5-1	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県
東海・北陸ブロック	静岡県教育委員会	平成31年 9月3日(火) ～5日(木)	ブラサヴェルデ沼津 〒410-0801 沼津市大手町1-1-4	富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
近畿ブロック	京都府教育委員会	平成31年 7月30(火) ～8月1日(木)	ホテルルビノ京都堀川 〒602-8056 京都市上京区 東堀川通下長者町下ル3-7	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国・四国ブロック	山口県教育委員会	平成31年 8月27日(火) ～29日(木)	山口県健康づくりセンター 〒753-0814 山口市吉敷下東3丁目1-1	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州・沖縄ブロック	宮崎県教育委員会	平成31年 10月23日(水) ～25日(金)	J A・A Z Mホール 〒880-0032 宮崎市霧島1丁目1-1	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

※会場は変更となる場合があります。

5 定員 各ブロック 100名（5ユニット）

6 受講者

(1) 受講資格

- ① 教育委員会の指導主事及び教育センターの研修担当主事並びにこれに準じる者
- ② 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校並びに特別支援学校の校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭及び教諭であって、各地域において本研修内容を踏まえた研修をマネジメントする指導者たる者
- ③ 当機構の修了証書をもって単位認定を行う（予定を含む）教職大学院の学生（教職経験のある者に限る）

④ 以上のいずれかの資格を有し、かつ事前に研修成果活用計画書を作成し、その内容を研修終了後1年以内に実施できる者

(2) 推薦人数

各都道府県（中核市分を含む）においては10名程度、各指定都市においては6名程度とする。また、各都道府県知事部局所管及び附属学校を置く各国公立大学法人においては2名程度とする。

(3) 推薦手続

各都道府県・指定都市教育委員会において推薦者を取りまとめ、「研修情報登録システム」により推薦を行う。

中核市教育委員会においては、[様式1]により都道府県教育委員会に連絡し、都道府県教育委員会が「研修情報登録システム」により推薦を行う。

私立学校においては、都道府県知事部局に連絡し、都道府県知事部局が、教職員支援機構宛てに、[様式1]により推薦を行う。

国公立大学法人及び教職大学院を置く各大学については、各機関の担当部局が取りまとめの上、教職員支援機構宛てに、[様式1]により推薦を行う。

なお、当該ブロック以外の受講を希望する者がいる場合は、教職員支援機構に連絡すること。

各ブロックの推薦期限は下記の期日とする。

①北海道・東北ブロック、②関東・甲信越ブロック、③東海・北陸ブロック、④近畿ブロック、
⑤中国・四国ブロック、⑥九州・沖縄ブロック

上記①②③④⑤ …… 平成31年 4月26日（金）まで

上記⑥ …… 平成31年 7月 5日（金）まで

(4) 受講者の決定

各都道府県・指定都市教育委員会等からの推薦に基づき、実施府県教育委員会と教職員支援機構が協議の上決定し、通知する。定員を超過する場合は、受講者数を調整する場合がある。

7 研修内容

講義から、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育や道徳教育推進教師を中心とした全教師による協力体制の充実と道徳教育の展開、豊かな体験活動の充実といじめの防止等を中心に理解を深めるとともに、事前課題等をもとに協議を行い、道徳教育推進上の課題意識を高める。

演習・協議では、校種ごとの部会に分かれ、小学校・中学校部会においては「特別の教科 道徳」の指導と評価等について、高等学校部会においては人間としての在り方生き方に関する教育について理解を深め、地域における道徳教育推進のリーダーとしての指導力を高める。また、最終日には、研修成果を活用した研修プランの作成を行い、道徳教育を推進するリーダーとしての自覚を深める。

8 事前課題

演習・協議用資料として、事前に課題（研修成果活用計画書を含む）を作成し提出すること。
なお、内容、提出期限、提出方法については、受講者決定時に別途連絡する。

9 その他

- (1) 所定の課程を修了した者には、修了証書を授与する。受講者推薦の際に、必ず受講者の氏名を確認し、正確に記入すること。
- (2) 宿泊が必要な場合の手配等については、各自で行う。研修に際し、特別な配慮が必要な者（障害、持病等）を推薦する場合には、事前に当機構に相談すること。
- (3) 推薦者は、研修修了者に対し、研修成果を効果的に活用する機会の提供、確保の配慮をすること。終了後、受講者アンケート等を行う。

平成31年度道徳教育指導者養成研修（ブロック別指導者研修）

【近畿・関東・甲信越・北海道・東北ブロック 日程表】

9:00	9:20	9:50	11:05	11:15	12:15	13:15	13:45	14:00	15:30	15:45	17:00
1 日 目	受 付	開 講 式	オリエンテーション	講義1 「道徳教育の抜本的充実に向けて」	講義2 「今、求められる道徳教育の充実を目指して」	講義3 「実践活動や体験活動を通じた道徳教育」	休 憩	休 憩	休 憩	協賛 「学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の推進上の課題 —情報交換・課題の共有—」 文部科学省初等中等教育局 教育課程課 教科調査官	◎目的： 事例や実践をとおして、道徳教育の推進に向けた課題を共有し、課題の解決を図る。 ◎目的： 道徳教育の推進に向けた課題を共有し、課題の解決を図る。 ◎目的： 道徳教育の推進に向けた課題を共有し、課題の解決を図る。
				文部科学省 初等中等教育局教育課程課 教科調査官	文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官	文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官	文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官				
				◎目的： 道徳教育の抜本的充実に向けての最新の動向を把握する。	◎目的： 道徳教育の現状と課題について理解するとともに、推進の在り方について理解を深める。	◎目的： 道徳教育の推進に向けた課題を共有し、課題の解決を図る。					

9:00		10:30	10:45	12:15	13:15	17:00
受	講義（小・中①） 「『特別の教科 道徳』の充実に 向けて」	休 憩	講義（小・中②） 「『特別の教科 道徳』の指導と評価」 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 ◎目的： 「特別の教科 道徳」について理解を深め、授業改善への課題を持つ。	昼 食 ・ 休 憩	演習・協議 1 「『考え、議論する』道徳の実践 ―学習指導案の作成・検討―」 ＜小学校部会指導助言者＞ ＜中学校部会指導助言者＞	休 憩 ◎目的： 小学校部会及び中学校部会に分かれ、「特別の教科 道徳」における学習指導案の作成・発表・協議を行うことを通じて、主体的・対話的で深い学びを実現する多様な指導方法及び評価の具体的な在り方等について理解を深める。
	小・中学校部会					

9:00		10:30	10:45	11:45	12:45	17:00
講義（高校） 「人間としての在り方生き方に関する教育の展開」		事例発表・観覧・協議 「人間としての在り方生き方に関する教育の実践と課題」 ＜指導助言者＞		演習・協議2 「人間としての在り方生き方に関する教育の実践—全体計画等の改善策・展開例の検討・発表・協議—」 ＜指導助言者＞		休憩
高等学校部会		休 憩		昼食・休憩		
⑤目的：高等学校における道徳教育の在り方について理解を深めるとともに、全体計画等の検討及び発表を通して、道徳教育を充実するための知識・方法を得る。						

9:00		10:30	10:45	12:00	13:00	15:00 15:15	
3 日 目	受 付	事例発表・観覧 「学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の実践と課題」 小学校： 中学校：	講義4 「道徳教育を推進するリーダーとして」 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 ◎目的： 本研修を振り返り、道徳教育を推進するリーダーとしてでの知識を深める。	昼食・休憩	演習・協議3 「道徳教育の効果的な推進方策—研修プランの作成—」 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 ◎目的： 道徳教育を推進するリーダーとしての自己学習を深める。	閉 講 式	

※日程等について変更することがあります

平成31年度道徳教育指導者養成研修（ブロック別指導者研修）

【中国・四国・東海・北陸・九州・沖縄ブロック 日程表】

9:00		9:20	9:50	11:05	11:15	12:15	13:15	13:45	14:00	15:30	15:45	17:00
1 日 目	受付	開 講 式	オリエンテーション	講義1 「道徳教育の基本的充実に向けて」		講義2 「今、求められる道徳教育の充実を目指す」	事例発表・講評 「学校の教育活動全体を通じて行う 道徳教育の実践と課題」		協議 「学校の教育活動全体を通じて行う 道徳教育の推進上の課題 —情報交換・課題の共有—」	休 憩	休 憩	休 憩
				文部科学省 初等中等教育局教育課程課 教科調査官	文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官	文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官	小学校: 中学校:	◎目的: 具体的な事例から道徳教育の充実に向けた新たな視点を学ぶ。	◎目的: 事例発表をもとに課題を深め合い、協議を行い、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育推進上の課題を明確にする。			

9:00		10:30	10:45	12:15	13:15	17:00
2 日 目	受付	講義（小・中①） 「『特別の教科 道徳』の充実に向けて」		講義（小・中②） 「『特別の教科 道徳』の指導と評価」	演習・協議1 「『考え、議論する』道徳の実践 —学習指導案の作成・検討—」	発表・協議 「『考え、議論する』道徳の実践 —学習指導案の作成・検討—」
		小・中学校部会	休 憩	文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官	星 食・休 憩	◎目的: 「特別の教科 道徳」の指導と評価の在り方について理解を深める。
3 日 目	受付	講義（高校） 「人間としての在り方生き方に関する教育の展開」		事例発表・講評・協議 「人間としての在り方生き方に関する教育の実践と課題」	演習・協議2 「人間としての在り方生き方に関する教育の実践—全体計画等の改善策・展開例の検討・発表・協議—」	◎目的: 小中学校部会及び中学校部会に分かれ、「特別の教科 道徳」における学習指導案の作成・発表・協議を行うことを通じて、主体的・対話的で深い学びを実現する多様な指導方法及び評価の具体的な在り方等について理解を深める。
		高等学校部会	休 憩	◎目的: 「特別の教科 道徳」の指導と評価の在り方について理解を深める。	◎目的: 小中学校部会及び中学校部会に分かれ、「特別の教科 道徳」における学習指導案の作成・発表・協議を行うことを通じて、主体的・対話的で深い学びを実現する多様な指導方法及び評価の具体的な在り方等について理解を深める。	◎目的: 小中学校部会及び中学校部会に分かれ、「特別の教科 道徳」における学習指導案の作成・発表・協議を行うことを通じて、主体的・対話的で深い学びを実現する多様な指導方法及び評価の具体的な在り方等について理解を深める。

9:00		10:30	10:45	12:00	13:00	15:00	15:15
3 日 目	受付	講義3 「実践活動や体験活動を通じた道徳教育」		講義4 「道徳教育を推進するリーダーとして」	演習・協議3 「道徳教育の効果的な推進方策—研修プランの作成—」	閉 講 式	◎目的: 道徳教育の推進活動の場としての特別活動について、特別活動の特質を生かした道徳教育の意義や展開について理解する。
		文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官	文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官	文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官	◎目的: 道徳教育を推進するリーダーとしての道徳教育の意義や展開について理解する。	◎目的: 道徳教育を推進するリーダーとしての道徳教育の意義や展開について理解する。	◎目的: 道徳教育を推進するリーダーとしての道徳教育の意義や展開について理解する。

※日曜等について変更することがあります

平成31年度道徳教育指導者養成研修(ブロック別指導者研修)

推薦名簿

〇〇〇ブロック

(都道府県市等名)

推薦 順位	氏 名	フリガナ	年齢 (※注1)	性別	所 属			所属機関種別 (※注3)	希望部会 (学校種) (※注4)	電話番号	道徳教育 に関する 経験年数 (※注5)	備考
					名 称	職 名 (※注2)	郵便番号					
<記入例>												
1	仁津 花子	ニツツ ハナコ	□	□	□□□教育委員会□□ 課	指導主事	000-0000	00市00 0-0-00	小	00-0000-0000	3年	
2	□□ □□	□ □ □ □	□	□	□□市立□□小学校	校長	000-0000	00市00 0-0-00	小	00-0000-0000	2年	
3	□□ □□	□ □ □ □	□	□	□□市立□□中学校	教諭	000-0000	00市00 0-0-00	中	00-0000-0000	4年	
4	□□ □□	□ □ □ □	□	□	□□□教育センター□□ 課	□□主事	000-0000	00市00 0-0-00	高	00-0000-0000	4年	
5	□□ □□	□ □ □ □	□	□	□□□大学大学院	学生	000-0000	00市00 0-0-00	高	00-0000-0000	3年	

担当者氏名	担当者電話番号
担当者フリガナ	担当者住所
担当者所属	e-mailアドレス

注1) 年齢は、平成32年3月31日現在で記入してください。

注2) 教職大学院の学生に当たっては「職名」欄には、「学生」と記入してください。

注3) 教職大学院の学生に当たっては「所属機関種別」欄には、「大学院」と記入してください。

注4) 「希望部会(学校種)」欄には、所属を希望する「小」、「中」、「高」のいずれかの学校種を記入してください。

注5) 「経験年数」欄には、道徳教育推進教諭の経験年数又は道徳教育に関する業務を担当した年数を記入してください。(両方経験された方は合計年数を、また、1年未満の場合は0年と記載)

※この名簿は、本研修への受講者推薦に際し、都道府県市等が使用するものであり、それ以外の目的で使用しません。

事 務 連 絡

平成 3 1 年 1 月 2 1 日

各都道府県教育委員会教育長
各指定都市教育委員会教育長
各中核市教育委員会教育長
各都道府県知事
附属学校を置く各国公立大学法人の長
教職大学院を置く各大学の長
殿

独立行政法人教職員支援機構

つくば中央研修センター

受講者の推薦について

実施要項でもお知らせしたとおり、当機構が実施する研修は、受講者本人のスキルアップのみを目指すものではなく、各地域において、本研修内容を踏まえた研修の講師等としての活動や、各学校等への指導・助言等が受講者により行われることを目的としています。

これらの趣旨を御理解いただき、各学校・地域等において研修成果を御活用いただける方の御推薦をお願いいたします。また、推薦された各教育委員会等におかれましては、研修修了者に対し、研修成果を効果的に活用する機会の提供、確保等の御配慮をいただきますよう、あわせてお願いいたします。

なお、受講者の推薦人数が定員を超えた場合は、受講者数の調整をさせていただきます。御推薦いただく際には、推薦名簿の上から優先順位順に御入力いただくようお願いいたします。さらに、本研修では、小学校、中学校、高等学校の部会別に演習等を行う予定となっております。それぞれの部会に1名以上となるよう調整の上、御推薦ください。

(問合せ先)

独立行政法人教職員支援機構 つくば中央研修センター

研修事業課研修プロデュース室 (小林、宮内、小野)

TEL: 029-879-6972, 6642 FAX: 029-879-6645

E-mail: produce@ml.nits.go.jp